

No. 767

さあメキシコへ

114万

—五輪選手団—

メキシコオリンピックを10月12日にひかえて参加選手団の結団式と壮行会が9月21日東京代々木の岸記念体育会館で行なわれました。皇太子殿下からオリンピックの目標に向って十分な活躍をとげましのお言葉をうけ大日章旗が旗手の遠藤選手の手にわたされました。翌22日は選手団の第一陣、150人がメキシコへ出発胸にオリンピックマークと日の丸をつけた選手達はファイトを胸に元気に飛び立って行きました。

魔の山の連休

130万

—群馬—

9月22日、23日の連休を迎えた谷川岳、昭和6年清水トンネル開通以来、魔の山、谷川岳で遭難した人は実に499人、地元では500人目の遭難者を出すまいと厳しい警戒体制をしました。だが谷川岳最大の難所、一の倉沢を一目見ようと、最近完成したばかりの道路をマイカー族が長い列、ミニスカートのお嬢さんのそばで登山者は小さくなっています。さいわい、心配された連休事故は一件もありませんでした。

世界の美女つどう

79万

—ミス・インターナショナル—

10月9日、日本武道館で開かれるミス・インターナショナル大会に参加の各国代表45人が10月25日、東京目白の椿山荘に勢ぞろい。これまで、毎年アメリカのロングビーチで開かれていたのが万国博の宣伝もかねて、はじめての海外開催となりました。世界の美女たちは、お国自慢の民族衣装に身をつつみ愛嬌をふります。いずれを見てもあやめか、かきづばた、はたしてどの国の代表がミス・インターナショナルに選ばれることやら。

今週の焦点

カビがはえた食管制度

279万

史上二番目の豊作といわれながら、10月1日から大幅値上げになる消費者米価。米価をめぐる食管体制は数々の矛盾や欠陥をかかえて今年も食管制度の抜本的改革が見送られようとしています。食管制度は昭和17年、戦時下の米不足を背景として制定されたもの。しかし去る35年、食管法の根幹を米作農民への所得補償に転化してきたことから米の過剰時代を迎えたのです。ダブつく古米、常識化したヤミ米、膨大な食管赤字など、食管制度はいまや限界にきているのです。